

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023広島

がん啓発サポートキャンペーン★がんと向き合うチャリティーイベント

9/17(日)13:00 から 18日(月・祝)12:00 まで

台風中止/雨天決行

広島大学医学部 広仁会館(広島県広島市南区霞1丁目2-3)



参加費同費
お一人 1000円
高・大・専生 500円
小・中学生無料

リレー・フォー・ライフとは？

がんと24時間向き合う方々の勇気を称え患者や家族、友人、支援者と共に交代でグラウンドを歩きます。地域一丸となってがんと向き合う連帯感を育む場として、がんで悩む事のない社会を実現するために募金活動を行うチャリティーイベントです。

サバイバーとは **がん患者、体験者のことです。**

皆様からお預かりした大切なお金はRFL開催に要した費用を除き「公益財団法人 日本対がん協会」へ寄付され、日本対がん協会を通じ、下記の幅広い対がん活動に使われます。

- ①各種がん研究への助成
- ②がん検診の受診率の向上
- ③若手医師への奨学金
- ④電話・面談 がん無料相談



9月17日

- 13:00 開場 オープニング 開会式 一斉行進 チーム紹介
- 14:00 【講演】利田明日香先生(広島大学病院遺伝子診療科)「がんと遺伝」
- 15:00 松尾貴臣さん:ギター弾き語り
- 15:30 川口真由美さん:歌(ギター)・ピアノ
- 16:00 【講演】轟浩美さん「希望に託した思い」
- 16:30 【講演】大原良夫さん(日本キャリア開発協会理事長)「ガンに罹患した」というストーリーに生きるとは
- 17:00 ギターサークル・Futureさん:ギター演奏
- 18:00 ルミナリエ点灯・一斉行進
- 18:30 ルミナリエステージ 皆で語ろう
- 19:00 日暮誠志朗さん:音楽LIVE
- 19:20 PRANK PLANさん:音楽LIVE
- 20:00 一日目 終了

9月18日

- 8:30 開場
- 9:00 【講演】比良大輔先生(尾道総合病院薬剤部)「知っておきたい抗がん剤の副作用について」
- 9:30 【講演】岡原仁志先生(おげんきクリニック院長)「最期を楽しむ」
- 10:30 西村ヒロ&栗村マサル:ハーモニカ&タップ
- 11:00 がん患者の思いを伝えるステージ
- 11:30 一斉行進 閉会式

ブース

- ・マンモグラフィ検診(17・18日)
- ・笑い文字お名前書き
- ・NPO法人パンダハウス
- ・Happy Stella(ハンドマッサージ)
- ・福山アンダンテ
- ・伝筆キャラバン
- ・名前のことはな書
- ・のぞみの会
- ・オークション

主催:公益財団法人日本対がん協会、リレーフォーライフ広島実行委員会

共催:広島県、広島市、(公財)広島県地域保健医療推進機構、(一財)広島県集団検診協会、

協力:広島大学 医学部

後援:厚生労働省、(一社)広島県医師会、(一社)広島県歯科医師会、(一社)広島市医師会、(一社)安佐医師会、(一社)広島市歯科医師会、(公社)広島県薬剤師会、(公社)広島県看護協会、(公社)広島県栄養士会、(一社)広島県作業療法士会、(公社)広島県理学療法士会、(一社)広島県言語聴覚士会、(一社)広島県臨床検査技師会、広島県細胞検査士会、(公財)広島県男女共同参画財団、広島商工会議所、(一社)広島青年会議所、中国新聞社、株式会社テレビ新広島、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、NHK 広島放送局、毎日新聞広島支局、朝日新聞広島総局、読売新聞広島総局、社会福祉法人中国新聞社会事業団、「がん検診へ行こうよ」推進会議、(株)ちゅピCOM、FMちゅーピー 76.6MHz、(株)広島リビング新聞社、(公財)広島観光コンベンションビューロー、広島県ウオーキング協会、(一社)広島県助産師会、(公財)広島市文化財団

【協賛企業】(2023年8月7日現在)

コカ・コーラボトラーズジャパン、さいとう皮膚科、(医)ささき皮膚科、新尾道薬局、公立学校共済組合中国中央病院、(医)浜中皮ふ科クリニック、広畑内科・もり皮膚科、マルホ株式会社、(一社)因島医師会、緑井皮ふ科クリニック、河野産婦人科クリニック、大山皮ふ科クリニック、藤田内科医院、大手町こぶけ内科クリニック、住元整形外科医院、アプロ薬局グループ(アポテックス)、常盤薬品工業(株)NOV、うすい皮ふ科クリニック、岡野皮ふ科クリニック、藪田耳鼻咽喉科医院、(医)ささき小児科医院、広島銀行尾道栗原支店、正岡クリニック、(医)西富皮膚科医院、村尾皮ふ科クリニック、(医)ゆあさ眼科、高橋泌尿器科・皮ふ科クリニック、JA 尾道総合病院、さとう皮膚科、山本病院、森田皮膚科医院、(医)松本内科胃腸科医院、(医)宮本形成外科、(医)水野皮ふ科、(医)仁友会尾道クリニック、ふたば皮膚科、湯浅内科、ひろしま女性 NPO センター未来 【物品協賛企業】(株)日本トリム、(社福)正仁会あいあいねっと(順不同)

お申し込み
お問い合わせ先

リレーフォーライフ広島実行委員会事務局

〒722-0022 広島県尾道市栗原町 5901-1 TEL:0848-24-2413 FAX:0848-24-2423

E-mail:hmnkk@do8.enjoy.ne.jp ホームページ:<https://relayforlife.jp/hiroshima/>

[RFL 出演者・講演者紹介]

☆利田明日香先生(広島大学病院 遺伝子診療科):
認定遺伝カウンセラー、ジェネティックエキスパートがんとは年齢や生活習慣などの環境要因と元々生まれ持った遺伝要因が複雑に絡み合い、遺伝子に変化が起こることによって発症する遺伝子の疾患です。どの遺伝子に生まれつき変化があるかによって発症しやすいがんの種類やリスクが異なります。このような特徴を知ること、自分自身の体質に応じたきめ細かい対策を実施することによりがんの早期発見や治療に繋げることができます。

☆松尾貴臣さん:4月17日長崎市生まれ。シンガーソングライター。音楽を通じた社会活動を行う音楽活動家。千葉大学大学院社会科学研究科在学中にCDデビュー。「歌う坂本龍馬プロジェクト」が評価され、2009年から高知県観光特使、2023年からは千葉県歯科医師会8029健幸大使に就任している。2011年に発表したCD「キボウノオト」では、アンパンマン作者、故・やなせたかし氏からジャケット画の提供を受けた。

☆川口真由美さん:京都在住で日本各地でライブをしている。コロナ以前は韓国・台湾・ベトナム etc.でライブをしたりで交流をしてきた。2022年12月に4枚目のアルバム「Espina」発売。2017年アジア国際映画祭新人女優賞受賞

☆轟 浩美さん:(認定NPO法人希望の会理事長。お茶の水女子大学家政学部児童科卒。元学校法人学習院教諭。産業カウンセラー・交流分析士。東京都がん対策推進協議会委員・厚生労働省人生会議国民向け普及啓発事業検討会委員・日本胃癌学会患者向けガイドライン委員)スキルズ胃がんで夫を亡くした遺族の立場。2015年、スキルズ胃がんステージIV患者である夫が、なぜ患者会を立ち上げ「希望の会」という名前にしたのか、希望の会の歩みとこれらについてお話します。

☆大原 良夫さん(日本キャリア開発協会 理事長):
1.弊会の概要とビジョン 2.「がん」に罹患するとは 3.「事実」から「ストーリー」へ～事例を踏まえて 4.「対話」の可能性 5.キャリアカウンセラーの専門性 6.弊会のがん支援の取り組み

☆ギターサークル・Futureさん:2012年福山市の駅家コミュニティセンターのギター弾き語り教室から生まれた。福山イチヘたな親父バンドのキャッチフレーズ。でも残念なのは昨年から今年にかけて大切なメンバーの二人を亡くした事。この二人にお礼の気持ちを込めて演奏したい。みんなで音楽を楽しみましょう!

☆日暮誠志朗さん:(アクター、シンガー&ダンサー) 3歳から英語、6歳から歌とダンス、7歳でバレエ初舞台。8歳からキャストとしてユースの舞台、9歳からロンドン・ウエストエンド、ニューヨーク・ブロードウェイ版の海外ミュージカル出演中。全国ユースダンスコンテスト(JYDF)Junior/グループの部で全国大会優勝。全国英語歌唱コンクール(EVE)グループの部 Junior 部門にて2年連続最優秀賞を獲得、国際音楽コンクールミュージカル部門第3位。

☆PRANK PLANさん:(vo,vo,gt&choの3名。オケ中心のユニット)神出鬼没のエンターテインメント×音楽ユニット。ミュージシャン&実業家集団の「池永憲彦×松瀬一昭×梅村和史」に mihimaruGT の miyake がプロデューサー&時々DJで参加。第4のメンバーは常に変化。リズムカルなDanceミュージックと参加型LIVEで美容と健康アップ、心も元気。

☆比良大輔先生(尾道総合病院 薬剤部):がん治療中の患者さんによく起こる副作用(骨髄抑制、悪心・嘔吐、下痢・便秘、末梢神経障害、皮膚障害、脱毛など)及び免疫チェックポイント阻害薬について分かりやすく解説します。2006年4月から尾道総合病院勤務

☆岡原仁志先生(おげんきクリニック院長):順天堂大医学部卒・1986年:消化器・一般外科(順天堂大学)・1995年:在宅医療開始(伊豆)・1999年:地域医療・呼吸器科研修・2000年:整形外科、小児科、皮膚科、ペインクリニック研修・2003年7月:大島(山口県)岡原医院・2004年4月:おげんきクリニック院長・2012年10月:おげんきハグニティ開設。誰にでも来る人生の最期。沢山の患者さんやご家族から「最期を楽しむことができる」ことを教わった。「最期を楽しむ」一緒に考えましょう。

☆西村ヒロ&栗村マサルさん(ユニット「TAP CHAP HARP」):
西村さん:1984年~1986年渡米シカゴにてブルースライブで演奏&セッション。帰国後レコーディング、ライブ活動。2000年CD付き教則本出版。現在は世界ハモニカ連盟日本支部でブルース ポップ&ロック部門の審査員
栗村さん:1990年渡米NYアポロシアター「アマチュアナイト」で日本タップダンサー初のベスト4に入賞。帰国後、ライブ・イベント・ミュージカル振り付け。劇団四季に入りタップミュージカル「クレイジー フォー・ユー」出演。SMAPコンサート草薙剛のタップ指導、振り付け担当。映画「ホテルビナス」草薙剛主演 タップ指導、振り付け。

[参加申し込み書]

チーム名又は個人名				代表者氏名	
参加予定合計人数	人	参加賛同金合計	円	携帯・電話番号	
住所	〒			FAX 番号	
				E-mail	

マンモグラフィ申し込み	才(生年月日	年	月	日)	希望日	<input type="checkbox"/> 17日(午後) <input type="checkbox"/> 18日(午前)
-------------	--------	---	---	----	-----	---

マンモグラフィ検診(先着40名):無料 ※参加賛同費は必要です(40才以上)